



## 米洲中立條約の提案

去一日よりペノスで開催中の米洲平和會議はルーズベルト大統領の民主主義を基調とする平和維持提唱によつて大體會議の表面上における目標は瞭かにされたが、五日に至りアメリカ首席全權ハル長官は米洲中立條約案を提起し、大統領の演説に最後の締括りを付けてゐる。中立條約案の骨子は、米洲内諸國家は互に侵略行為を避くべく努力し適當の機關を設置して敵對行動に出づる前に平和的解決を圖らうとするもので、曩には満洲事變、最近にはイタ利のエオニアビア攻略その他の幾多の國際的紛争に臨んで遂にこれを如何とも處理し得ず、現にスペイン動亂に直面し乍ら發言の氣力もなく事態の惡化するまゝ徒らに抗手傍観の外なき國際聯盟の弱體振りに憂思を盡かし、地方的機構構成を叫んだ智利以下汎國に對するものと見えてゐるが、その要旨とする所は大體次

の如きものである

左の如く發表した

政府は二十

七日の開議で關稅制度改訂を決定

その要領を

び關稅制度に適當改正を加へられるを以て本稅を創設し、輸出貨物に對し大體從價千分の一程度の極めて輕率なる課稅をなさんとする

シヤムより【横須賀發】

建艦受註浦賀ドック會社で計文を受け建設中であったシヤム練習艦

馬サエ

妻キミ儀永々病氣加療中の處藥石無効去十二月一日死去翌二日埋葬仕候間此段辱知諸賢に謹告仕候

香典を賜り候御厚情奉深謝候

乍略儀以紙上此段御禮申上候

## 正改制税關

### 通商關係を改善し 國內産業を保護

【東京發】政府は二十

七日の開議で關稅制度改訂を決定

その要領を

び關稅制度に適當改正を加へられるを以て本稅を創設し、輸出貨物に對し大體從價千分の一程度の極めて輕率なる課稅をなさんとする

シヤムより【横須賀發】

建艦受註浦賀ドック會社で計文を受け建設中であったシヤム練習艦

馬サエ

妻キミ儀永々病氣加療中の處藥石無効去十二月一日死去翌二日埋葬仕候間此段辱知諸賢に謹告仕候

香典を賜り候御厚情奉深謝候

乍略儀以紙上此段御禮申上候

## 新米洲中立條約案 米代表部より提起

【ブエノス七日】米洲會議米代表部は新米洲中立條約案を提出したが、その要旨とする所は大體次

の如きものである

五年以來今日まで一般的にはこれが改正をなしたことな

るの要あり、現に輸入稅を課せられてゐるも外國品との競争又は代用品の生産上輸入稅に依る方が未だ充分ならざる

又現在無税の原料品に對するも國策上必要と認める品目に對するも當課稅すると同時に輸入稅免除制度に關するも適宜改正を爲さんとする

五年以來今日まで一般的にはこれが改正をなしたことな

るの要あり、現に輸入稅を課せられてゐるも外國品との競争又は代用品の生産上輸入稅に依る方が未だ充分ならざる

又現在無税の原料品に對するも國策上必要と認める品目に對するも當課稅すると同時に輸入稅免除制度に關するも適宜改正を爲さんとする

五年以來今日まで一般的にはこれが改正をなしたことな

るの要あり、現に輸入稅を課せられてゐるも外國品との競争又は代用品の生産上輸入稅に依る方が未だ充分ならざる

又現在無税の原料品に對するも國策上必要と認める品目に對するも當課稅すると同時に輸入稅免除制度に關するも適宜改正を爲さんとする

## 英佛軍事同盟

デルボス佛外相下院で聲明

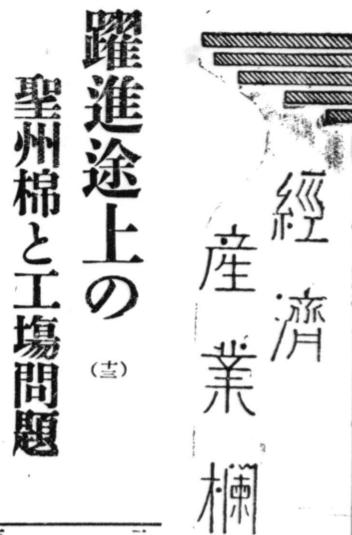
五年以來今日まで一般的にはこれが改正をなしたことな

るの要あり、現に輸入稅を課せられてゐるも外國品との競争又は代用品の生産上輸入稅に依る方が未だ充分ならざる

又現在無税の原料品に對するも國策上必要と認める品目に對するも當課稅すると同時に輸入稅免除制度に關するも適宜改正を爲さんとする

# 躍進途上の 聖州棉と工場問題

(三)



實棉買附に對する

利鞘の方法

工場買附には出廻り有る間に上品を出来る支け澤山買附する必

要あり其の爲めには日本との引

合に合ふ場合は勿論の事又引合

はぬ場合に於ても専賣附を進め

算とれて居り四月末より五月一

として居る模様である

本季は後述の如く地相場割高

となり市場に對しては一

時引合はぬ時もあつたが本年と

四月中頃迄は各工場共充分採

四、其上四月に入りて早々獨逸

の高値大高買堀りありたるを

以て此時の端賣が從來の端

賣の外に多量に出來た事

五、五月に入りて日本經濟節

費大部分下絞どなりし故前

他が繰工場を本年に入りて

多數新設したる事

工場主は何れも莫大なる利益

を挙げたるに刺戟されて不況

を託す多數の珈琲業者及び其

他の繰工場を本年に入りて

二十ミルの相場を出す狂態と

二、昨年度棉作急增收により各

工場主は何れも莫大なる利益

を挙げたるに刺戟されて不況

を托す多數の珈琲業者及び其

他の繰工場を本年に入りて

遂に五月月中旬にはアロバ當り

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

七、工場主の立場としては自分

の賣つた約定に對しては自分

の信用維持の必要上買堀をし

て引渡さねばならず工場の車

も廻さねばならず双方俟り

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒

されしものあり

（ハ）殆が還入らぬ故工場運轉

に支障を來し又現物を買はん

なるもの無しと云ふ未會有の

状況を呈したのである

八、即ち工場主としては

（イ）引渡不能に據る値鞘の損

害

（ロ）中には前貸の金も踏み倒







## 來年度日本移民 暫定的割當數決定

第一期分として八百七十名認可

(リオ五日)澤田大使は先日歸國した訪日經濟使節團の人々を招待、盛大なレセプションを催したが、サルガード閣長始め使節たる、盛大的にビーザ珈琲園總裁、セバスチオン・サンバイオ氏著名の財界、政界、社交界の人士多數出席大成功だった、席上澤田大使は晴耕雨讀を立看板に去月十四日開所されたエメボイ農事訓練所胸撫で下してゐる。したがって、今年度は伯國の豊富なる原料を買入するよう、農事協會側では心配しておらず、購入するよう、農事協會によつて、かくて互惠關係によつて、益々兩國の親交を厚くしたい開所後の今日左の廿二名が入所△バウリスカ練ボンベイア高橋、山城秀雄之助、山城秀雄

(リオ五日)澤田大使は先日歸

國した訪日經濟使節團の人々を

招待、盛大なレセプションを催

したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込があり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込があり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

つき訪日經濟使

節が單なる御大

杉氏三菱側からは市後藤氏が

と述べサルガード閣長の日本の凡

と述べられたとの謝辭があ

る物に魅了されたもの

に中だつたもので、今回商談の相

當の効果を與へたことを實際に示したが、去る五日某筋へ入つ

手方は三井、三菱だが去る十月

東京で創設された日伯企業協議

會のメンバーは

河州より商談申込あり日伯

貿易も愈々板に

# NIPPAK SHIMBUN

Jornal Nipponico de maior circulação no Brasil

Ano XXII

S. Paulo - 3-a-feira 8 de Dezembro de 1936

Num. 1.081

## NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO  
SACK MIURA  
DIRECTOR  
Masaaki Uchihara Alfredo Takeuchi  
Redacção - Administração e Oficinas  
Rua Maestro Cardim, 169  
Telephones: 7-3225 e 7-3326  
Caixa Postal, 375  
Endereço Telegraphic: "Nippak"  
SUCCURSAL:  
Rua Conde do Pinhal, 164  
Telephone 2-3926  
SÃO PAULO - Brasil  
Assignaturas:  
PARA O BRASIL  
Por anno ..... 80.000  
Por semestre ..... 16.000  
Número avulso ..... 500  
PARA O EXTERIOR  
Por anno ..... 60.000  
Annuncios  
Temos à disposição dos interessados  
uma lombilha completa de preços para  
annuncios nesta folha

## Comercio nippo-riograndense

Tokio, 3 — Com a troca de missões económicas, as relações commerciaes nippo-brasileiras tiveram um incremento notável, tendo sido já organizada uma Comissão pró-Empreendimentos Nippo-Brasieliros, para o estreitamento dos laços de amizade entre os dois países. Agora o Estado do Rio Grande do Sul apresentou os seguintes projectos concretos para a cooperação económica dos dois países:

1.) Existindo no litoral riograndense, rochas ricas em matérias primas para a industria do cimento, desejaríamos a fundação de uma companhia nippo-brasileira de cimento.

2.) Desejamos explorar o oil-shall, também rico no nosso Estado, com o capital nippo-brasileiro.

3.) Desejamos vender uma companhia de tecelagem existente no Rio de Janeiro.

4.) Desejamos dar inicio, entre o Rio Grande e o Japão, o sistema de comercio por troca de objectos por objectos.

O mesmo Estado importaria cimento, latas, trilhos e arames do Japão e este, por sua vez, importaria banha, pelle, ossos, fumo, osso pulverizado, couro de carneiro e lã do Rio Grande do Sul.

Realisou-se a 2 do corrente uma reunião da Comissão pró-Empreendimentos Nippo-Brasieliros para tratar das propostas gauchas, sendo a troca de objectos por objectos a que maior numero de adeptos obteve.

## Noticias e telegrammas do Nippon

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornais)

### O primeiro consul argentino em Kobe

Tokio, Outubro — A bordo do "Santos Maru" chegou a Yokohama, o primeiro consul argentino em Kobe sr. Moss Enrique, acompanhado do seu secretario particular sr. Florencio Palmaceda.

### Uma revista moderna da Alemanha, publicará um numero especial dedicado ao Japão

Tokio — A sympathia que o povo alemão nutre pelo Japão, não é necessário que se affirme depois das Olympiad.

Nos jogos Olympicos, o povo alemão desde as mais altas autoridades não se cansou de applaudir, quando a occasião lhes oferecia, os representantes do Japão em diversas provas de athletismo e natação.

A revista em apreço pediu a cooperação do Departamento de Turismo para a sua publicação do numero de Janeiro de 1937, que será dedicado ao Japão.

O Departamento de Turismo do Japão aceitou o convite comunicando-se com a Sociedade Internacional de Culturas (Kokusai Bunka Shin-kokai) e Sociedade Commercial e Industrial de Tokio,

que me ofereceu lanchas, proporcionando-me todas as facilidades. Deste modo pude visitar as ilhas onde ainda poucos japonezes ou

### Estudos sobre a estratosfera

#### Sua contribuição para a navegação aérea

Tokio, Novembro, 28 — Nos EE. UU. e na Europa, depois das explorações estratosféricas do professor Picard, tem-se realizado estudos de grande monta sobre a metereologia da estratosfera.

No Nippon também iniciou-se com entusiasmo as pesquisas científicas dessa zona do espaço, com o escopo de tornar a previsão do tempo mais exacta e contribuir para o progresso da aviação nacional.

A navegação aérea quer tirar

partido justamente da enorme vantagem que oferece essa óptima condição metereológica da estratosfera.

A estratosfera, como é sabido, apresenta a particularidade de possuir apenas uma corrente fraca de ar, com direcção definida, sem as grandes variações climáticas tão communs na atmosfera.

A navegação aérea quer tirar partido justamente da enorme vantagem que oferece essa óptima condição metereológica da estratosfera.

## A civilização nas ilhas do Oceano Pacífico

R. V. C. Bodley

Tradução por N. C. KIHARA

O trabalho sobre a minha viagem às ilhas sob o mandato Japonês, no Pacífico, talvez seja maior do que os de alguns outros que já escreveram as suas viagens de estudo d'este território, que virá a ser discutido politicamente pelas grandes potências. Será maior, porque naufragamos num dos pequenos recifes e por conseguinte, fui obrigado a ficar ali por tempo muito mais longo do que eu tinha projectado.

De facto, não ha exagero algum, visto ter combinado com o representante do governo japonês que me ofereceu lanchas, proporcionando-me todas as facilidades. Deste modo pude visitar as ilhas onde ainda poucos japonezes ou

talvez nenhum homem branco jamais houvessem pisado.

Essas ilhas que foram postas sob o mandato do Japão pelo tratado de Versalles em 1919, consistem de três grandes arquipélagos, conhecidos com o nome de Marshalls, Mariannas e Carolinas

abrangendo mais de 1.400 ilhas espalhadas sobre uma vasta área do Oceano Pacífico e são limitadas ao sul pelo Equador, a Oeste pelas ilhas Filipinas e a Este pelo Hawaii.

Os vários grupos foram descobertos pelos navegadores portugueses, no começo de século XVI e passaram mais tarde sucessivamente às mãos dos Hespanhoes

Allemães, até a entrada do Japão na Grande Guerra ao lado dos Aliados, que as puseram sob o controle deste paiz.

Essas ilhas são pouco conhecidas dos estrangeiros, porque elas não possuem linhas directas das grandes navegações de Europa ou dos Estados Unidos, porém ha um pouco de commercio com o Japão e os únicos meios de transporte também procedem de lá.

A linha de N. Y. K. todavia tem um serviço de excellentes navios mixtos que partem, com intervalos regulares, de Yokohama, aportando em todos os principais portos dessas ilhas.

## O reconhecimento do Imperio Italiano na Etiópia

nada tem com o reconhecimento da Mandchuria

Algumas agencias telegráficas extrangeiras pro-palaram, naturalmente com o fito de lançar a confusão na opinião pública mundial, — o que é, aliás, razoável de um certo ponto de vista — a informação de que o governo nipponico reconhecerá o Imperio Italiano na Etiópia em troca do reconhecimento, por parte da Italia, da soberania japo-nesa na Mandchuria, o que não corresponde, em abso-luto, com a verdade.

Como é sabido, o Estado Mandchú é independente, tratando, por conseguinte, os seus assumtos diplomáticos e políticos directamente com as nações inter-ressadas.

A declaração do governo imperial que adiante publicamos tem por fim esclarecer este ponto.

Tokio, 2 — O Kasumigasaki, depois de uma conferência com o governo italiano, publicou hoje à tarde o seguinte comunicado:

"O Governo Imperial comunicou ao Governo de Roma que havia tomado provi-dencias para instalação de um consulado, e fechar a legação de Addis-Abeba. Outrossim, o governo italiano reconhecerá e protegerá os direitos commerciaes do Nippon na Etiópia".

Tokio, 2 — Juntamente com a publicação do comunicado sobre o accordo nippo-italiano, um porta-voz do mi-nisterio do Exterior fez as se-guintes declarações com o fim de esclarecer certos pon-toes suscetíveis de interpretações errôneas:

"O Governo Imperial, em vista da situação creada pelos acontecimentos internacionais na Etiópia, enviou instruções, em Junho passado, aos seus representantes diplomáticos acreditados nos paizes europeus, para que estes observassem attentamente os movimentos das nações filia-

O clima é temperado, apesar de tropical, a malaria não existe, nem qualquer outra epidemia, quando um dos representantes do Japão na Conferência do Pacífico, professor Takanayagi entrevistou o sr. Edmund em New York para o assentamento das bases para o inicio das obras.

(continua)

## 肥料、農具、農業用薬品

### 力ナカオで

Kanakao S/A

Rua Butantan, 2 - Tel. 8-2587 - Caixa, 2186 - S. Paulo

市内事務所 Rua São Bento, 36 - 2º and. - Salas 18 e 19

支店 (中央市場附近)

Rua Itapura de Miranda, 17 - São Paulo

Rua 1º de Agosto N.º 2-12 - Bauru

【相場表は木曜發行の本紙】

### 棉作者諸賢

### 効果万點、値段至廉

弊部が自信を以てお奨めする日本品  
アルセニアツト・デ・シュンボをお試しあれ  
御注文は本社出張員又は直接弊部へ

絶対に不正な混合物なき優良品なる事は當國衛生局の  
分析表によつて證明されて居ります  
最小一樽(五十キロ入)以上いくらても御注文に應じます  
早速虫への御用意を

誇るべきその効果に依つて  
貴下方の汗の結晶を守られよ

### アルセニアツト・デ・シュンボ

### 國產!!

轉ばぬ先の杖  
蟲來ぬ前に

これに限ると  
十人が十人共喜ばれるのは  
あらゆる日本製に見られぬ重寶な事がのつてゐるからです  
お求めになるなら本社製一九三七年度の  
當用日記

小型一冊五ミル同六百レース  
懷中日記一冊三ミル五百  
送料五百レース

装幀優美堅牢印刷美麗  
残部僅少御申込は今すぐ

日伯社營業部

アーチニアツト・デ・シュンボ

國產!!

轉ばぬ先の杖  
蟲來ぬ前に

日伯社營業部